第1号様式

令和６年度　釧路森林室立木販売重点目標

釧路 森林室

１　資源や技術力を活用した地域貢献

道有林釧路管理区から供給される木材は、地域の木材加工工場により、建築材、梱包材、土木資材、魚箱、敷料、製紙用チップ等、様々な用途に加工されている。このことから当森林室では、地域木材産業の経営安定と木材生産を通じた地域経済振興のため、当管理区から産出する木材を用いて、公共建築物、店舗、住宅等の建築資材としての利用を進める等、地材地消を目的とした協定販売を実施し、安定供給体制の構築を図る。

２　木質バイオマスの安定供給

根釧地域は、道内有数の酪農地帯であり、牛舎敷料用としておが粉・バークの需要があることから、販売先を通じて地域の木質バイオマス利用への安定供給に努める。

３　販売目標量

（販売目標量について、上記取組に基づき記載する）
（記載例）
（１）総販売量
21,000 m3
○一般競争入札
8,900 m3
○うち「CoC」限定入札　（森林認証取得地域の場合）
m3
○協定販売
4,800 m3　（うち新規　　4,800　m3 ）

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
4,800m3	4,800m3	m3	m3

○長期安定供給販売
m3　（うち新規　　　　　m3 ）
○伐採・造林複合協定型森林整備事業
m3　（うち新規　　　　　m3 ）
○その他販売
7,300 m3

（２）オープンカウンター販売
件

（注）　販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。